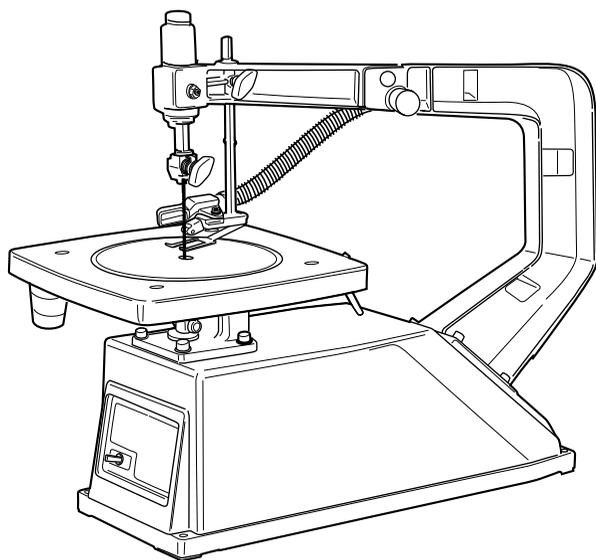


RYOBI

卓上糸ノコ盤

TF-5400

取扱説明書



もくじ

■安全上のご注意	1～5
■各部の名称・仕様・付属品	6
■別販売品・用途	7
■ご使用前の準備	7
■操作方法	8～13
■保守と点検	14～15

このたびは、リョービ 卓上糸ノコ盤をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - △ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - △ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
 - 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

警告

6. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれるおそれがあるので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

警告

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
 - ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・ 電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 常識を働かせてください。
 - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。
21. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・ 可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
 - ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。
そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。
<異常・故障例>
 - ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。

警告

・スイッチを入れても動かない。 等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となるおそれがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

卓上系ノコ盤ご使用に際して

先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、卓上系ノコ盤をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

1. 必ずアース（接地）してください。
 - ・アースしていないと感電の原因になります。
2. アース線をガス管に接続しないでください。
 - ・爆発のおそれがあり、事故の原因になります。
3. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると過負荷による発熱、火災の原因になります。
4. 使用中は、糸ノコ刃に手や顔など近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。

警告

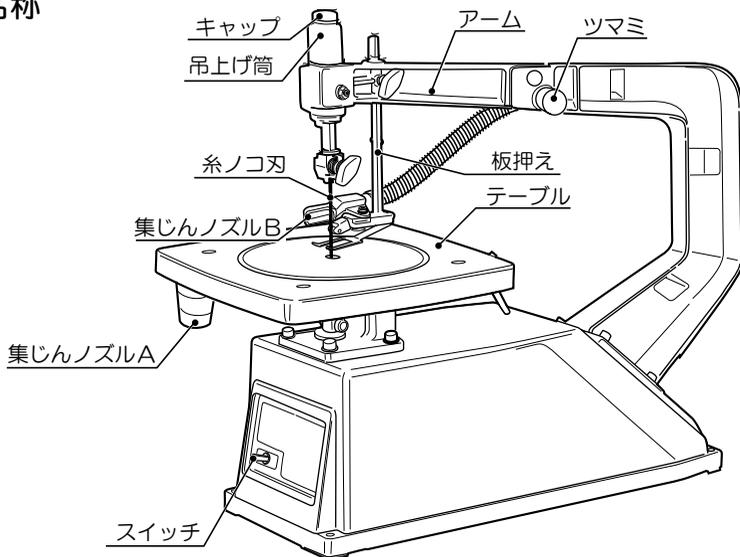
5. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用しているとけがの原因になります。
6. 誤って落としたりぶつけたときは糸ノコ刃や本体などに亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。
7. 糸ノコ盤は水平な台に設置し、すべらないようにボルトなどで固定してください。
 - ・振動で本体が動き台から落ちるおそれがあります。
8. 糸ノコ刃でコードを切断しないよう注意してください。
 - ・感電の原因になります。
9. 延長コードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。
 - ・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

注意

1. 糸ノコ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと外れたりけがの原因になります。
2. 切断中、材料を無理に押しついたり曲げたりすると糸ノコ刃が破損することがありますので注意してください。
3. 切断の際は、切れ端が勢いで飛び散ることがあります。十分注意して、保護メガネなどを着用してください。
4. 糸ノコ刃の端は、刃止具組立に確実に入れてから締付けてください。
 - ・浅かったり、締付けがゆるいと、切断作業中に抜け落ちることがあります。
5. 糸ノコ刃は、まっすぐに取付けてください。刃の寿命に影響が出たり、切断の際、折れるなどの原因となります。

各部の名称・仕様・付属品

●各部の名称



●仕様

- ・電源・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・消費電力・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 200W
- ・無負荷ストローク数 (50Hz)・・・・・・・・・・ 950min⁻¹
(60Hz)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,100min⁻¹
- ・ストローク長・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15mm
- ・切断能力 (木工)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50mm
(鉄工)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3mm
(真鍮)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4mm
- ・フトコロ寸法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 400mm
- ・集じんノズルA (外径)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32、34、38mm
- ・テーブル寸法 (幅×長さ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 248X248mm
- ・本体寸法 (長さ×幅×高さ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 590X248X490mm
- ・コード長さ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2.5m
- ・質量・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17kg

●付属品

- ・糸ノコ刃 (木工金属兼用刃：12本)・・・・・・ 1
- ・六角棒レンチ (3mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・六角棒レンチ (5mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

別販売品・用途

●別販売品

- ・糸ノコ刃（12本1組）

商品名	用途	全長	刃長	山数	アサリ
木工金属兼用	木材（約1.0～30mmまで） 金属（約2.0～4mmまで）	150mm	80mm	52	大
金属用（真鍮用）	金属（約0.5～1.5mmまで）			130	小
新建材用	ベニヤ・合板等（約3.0～25mmまで）			24	—
木工用	木材（約15～50mmまで）			18	—
木工堅木用	硬質木材（約1.0～30mmまで）			18	大

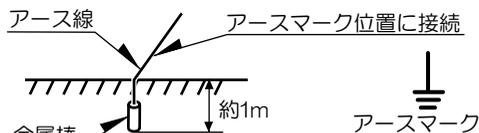
●用途

- ・木材、鉄、真鍮、アルミなどの板材の直線・曲線切り、中抜加工

ご使用前の準備

●アースについて

- ・本機を使用される時は、感電事故を防止する為、必ずベース後面のアースマーク位置に、アース線を固定し、接地してください。
- ・金属棒を地中に埋込み、アース線を接続する電気工事は、電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店にご相談ください。



●漏電しゃ断器について

- ・ご使用前に、本機が接続される電源に労働安全衛生規則や電気設備の技術基準などに規定された感電防止用漏電しゃ断装置（漏電しゃ断器）が設置されていることを確認してください。

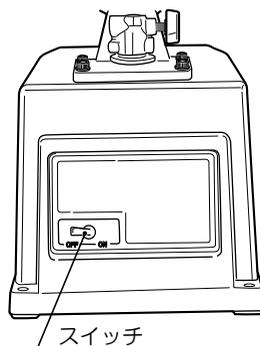
操作方法

●スイッチの扱い方

⚠ 警告

・使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると過負荷による発熱、火災の原因になります。

・スイッチ操作はスイッチを ON 側に倒すと入り、OFF 側に倒すと切れます。



●糸ノコ刃の取付け

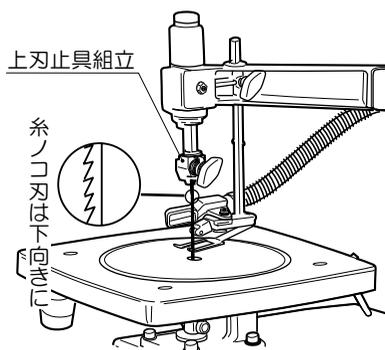
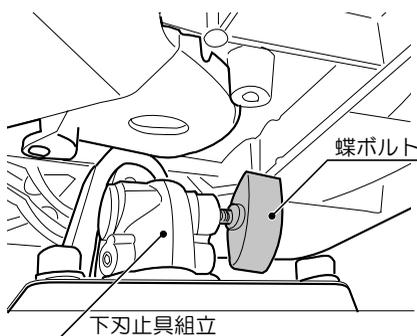
⚠ 警告

・糸ノコ刃の取付け、取外しのときはスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注意

・糸ノコ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたり、けがの原因になります。

1. 下刃止具組立の蝶ボルトをゆるめ、糸ノコ刃を下向きにし、テーブルの刃口穴を通して下刃止口にさし込み蝶ボルトを締付けます。
2. 上刃止具組立の蝶ボルトをゆるめ、上刃止口を開きます。

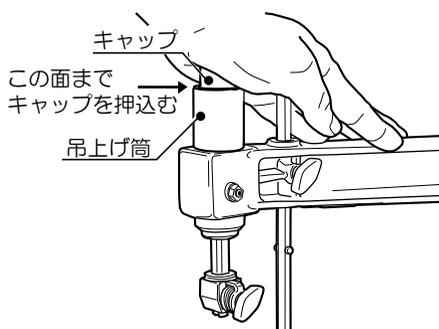


操作方法

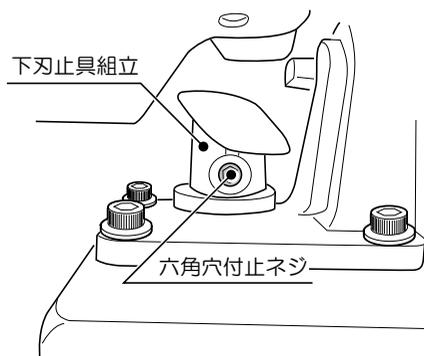
3. キャップを押えながら、糸ノコ刃を上刃止具組立に取付けます。



糸ノコ刃の張力は、キャップを吊上げ筒上面まで押し込み、糸ノコ刃を取付ければ適正となります。



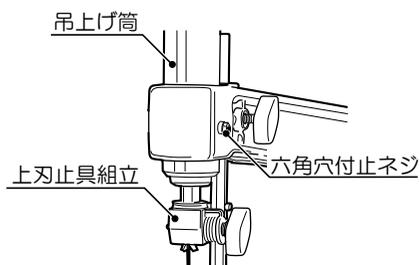
4. 糸ノコ刃の取付角度を調節する時は、上・下刃止具組立の六角穴付止ネジを付属品の六角棒レンチ (3mm) でゆるめます。



5. 上・下刃止具組立を任意の角度に回し調節後固定します。上刃止具組立は、吊上げ筒を回してください。



糸ノコ刃を取付ける時は、糸ノコ刃が垂直でねじれないように注意して取付けてください。



●テーブル

(テーブルの傾斜)

- ・ 締付ハンドルをゆるめると、テーブルは左右各 20° まで、自由に傾斜できます。

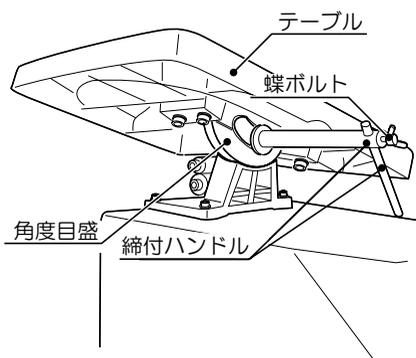


テーブルが下刃止具組立の蝶ボルトに当たる場合、下刃止具組立を 180° 回してください。

- ・ テーブルの傾斜角度を決め、締付ハンドルでテーブルを固定してください。



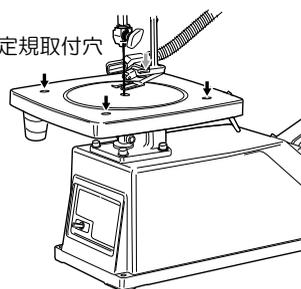
締付ハンドルがテーブル面より上に出る時は、締付ハンドルの蝶ボルトをゆるめ、テーブル面より下げてください。



(定規について)

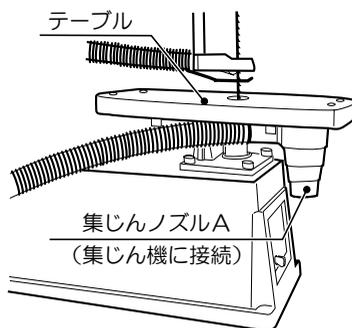
- ・ 本機は材料を定寸加工する時に、定規が固定できるように、テーブルに4ヶ所の定規取付穴を設けてあります。
- ・ 定規は木材・金属・プラスチックなどの材料を利用して寸法に合わせて作成し、ボルト・ナット (M5) でテーブルに固定してください。

(↓) 定規取付穴



●集じん機への取付け

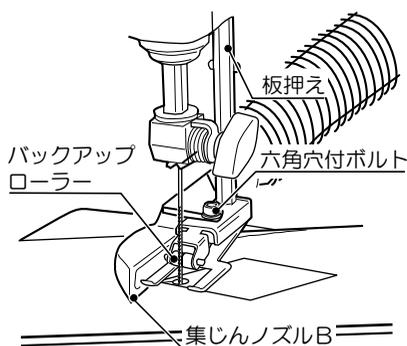
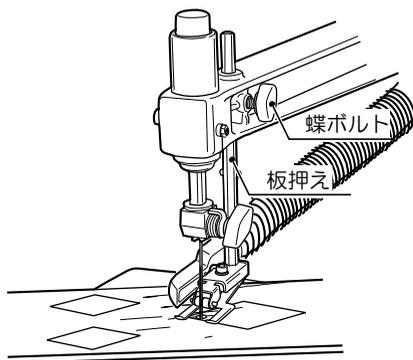
- ・ 集じん機へ接続して作業をする事により、ほこりの少ない作業が出来ます。
- ・ 集じんノズルAに集じん機のホース (内径 32、34、38mm) をさし込みます。



操作方法

●板押えの調整

- ・板押えは、バックアップローラー付の板バネ方式です。
- ・板押えの調整は、蝶ボルトをゆるめ板押えを材料の上におろした状態で蝶ボルトを固定します。材料をスムーズに送ることができれば、板押えは適正です。送りにくい時は、板押えを少し上げ、スムーズに送ることができる高さに調整してください。
- ・バックアップローラーは、無負荷時に糸ノコ刃の背面にかかるく触れる程度に六角穴付ボルトを付属品の六角棒レンチ (3mm) でゆるめ、出・入して調整してください。



糸ノコ刃の向きをかえる場合は、バックアップローラーが、糸ノコ刃に触れないよう六角穴付ボルトをゆるめ後方にさげてください。



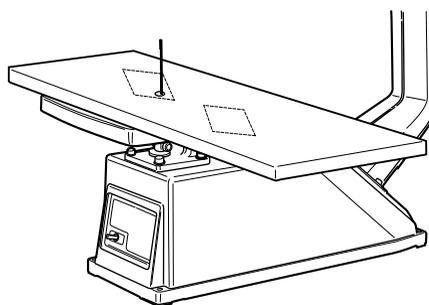
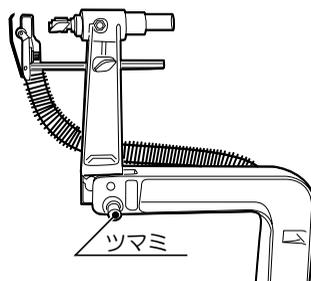
板押えを上にした時に、集じんノズルBと上刃止具組立が接触する事があります。この時は、六角穴付ボルトをゆるめ、集じんノズルBの位置を調整してください。

●中抜き加工

- ・キャップがはね上がらないようにキャップを手で押さえ、上刃止具組立の蝶ボルトをゆるめて上刃止口を開きます。
- ・蝶ボルトをゆるめて板押えを一番上まで上げます。
- ・アーム部のツマミを引いて、アームを上持ち上げます。
- ・加工材の下穴に糸ノコ刃を通して、加工材をテーブルの上に置きます。
- ・ツマミを引いて、板押え・バックアップローラーに糸ノコ刃が当たらないように注意してアームを元に戻します。
- ・糸ノコ刃を上刃止具組立に取付け、加工してください。



中抜き加工では糸ノコ刃を材料に垂直に通しますので、小さな下穴で中抜き加工ができます。



●曲線切りについて

- ・急なカーブや厚板の曲線切りをする場合、思ったライン上から切断線がズれたり、切断面がまっすぐにならないことがあります。これは、糸ノコ刃が曲線切りしやすいように細くなっているためで、タワミ、ネジレによるものです。
糸ノコ刃のタワミ、ネジレが小さくなるようにゆっくり切るか、少し修正代を残して切った後サンドペーパーやヤスリで仕上げてください。

操作方法

●作業台と設置

- 作業台に置いて作業する時は、後面のコードホルダ下にあるスタンドを出し、ベースの前面2箇所とスタンドの3箇所ですべて本体を支持してください。

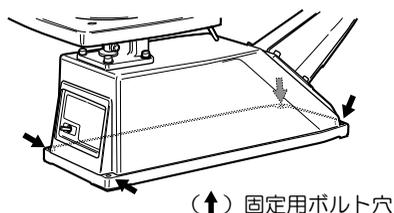
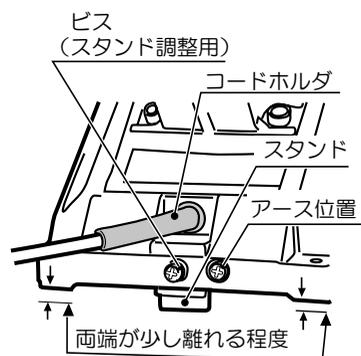
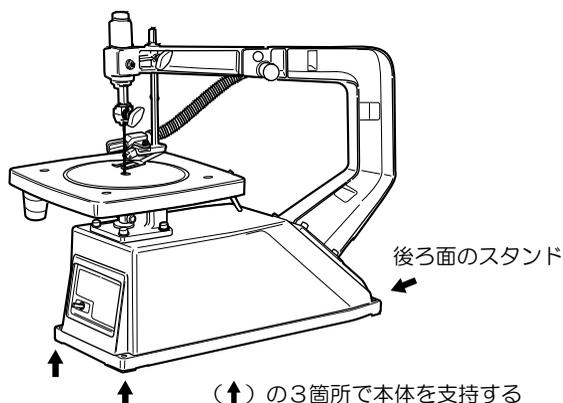


糸ノコ盤は上下振動が出易い機械ですので、作業台はしっかりしたものを用意してください。
スタンドはベースの後面の両端が作業台から少し離れる程度で、できるだけ低くして使用してください。

- 作業台などに据付ける時は、ベース端の4箇所の固定用ボルト穴をご利用ください。



本体を固定して作業をする場合は、ビスをゆるめてスタンドを納めて使用してください。



●切削油の注油

- 鉄、アルミなどの金属板を切る時は、放熱のため少量の油（ミシン油など）を切断する箇所へ注ぎ、作業してください。

保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

●各部取付けネジの点検

- ・各部を点検し、ビスなどのゆるみがないか、確認してください。ゆるみがある場合は、締直してください。

●使用後の手入れ

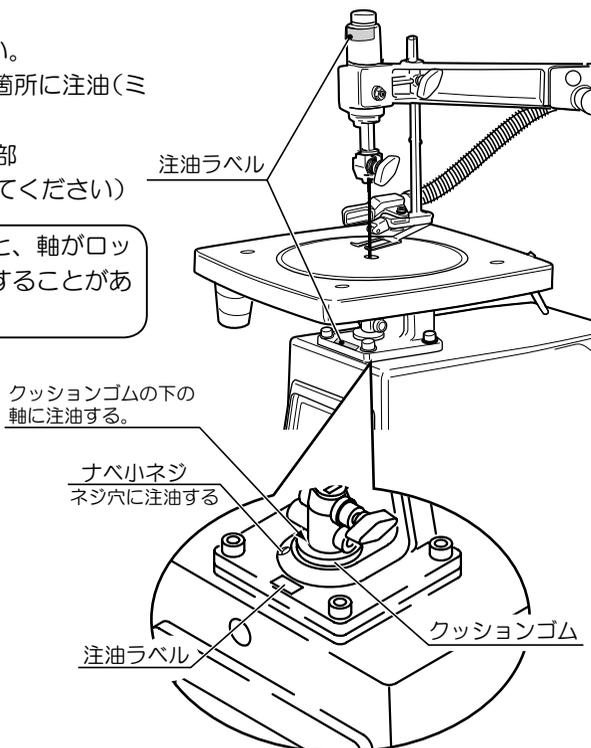
- ・油污れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

(注油について)

- ・使用後は各部を清掃してください。
使用前および使用後には下記 3 箇所に注油(ミネシン油など)してください。
- ・上下 2ヶ所の注油ラベル指示部
- ・ネジ穴 (ナベ小ネジを取外してください)



注油しないで使用すると、軸がロックしたり、異音が発生することがあります。



保守と点検

●作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところはさけてください。

●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。



RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512
名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141
<http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/>